



加減乙鹿  
駱駝譯稿

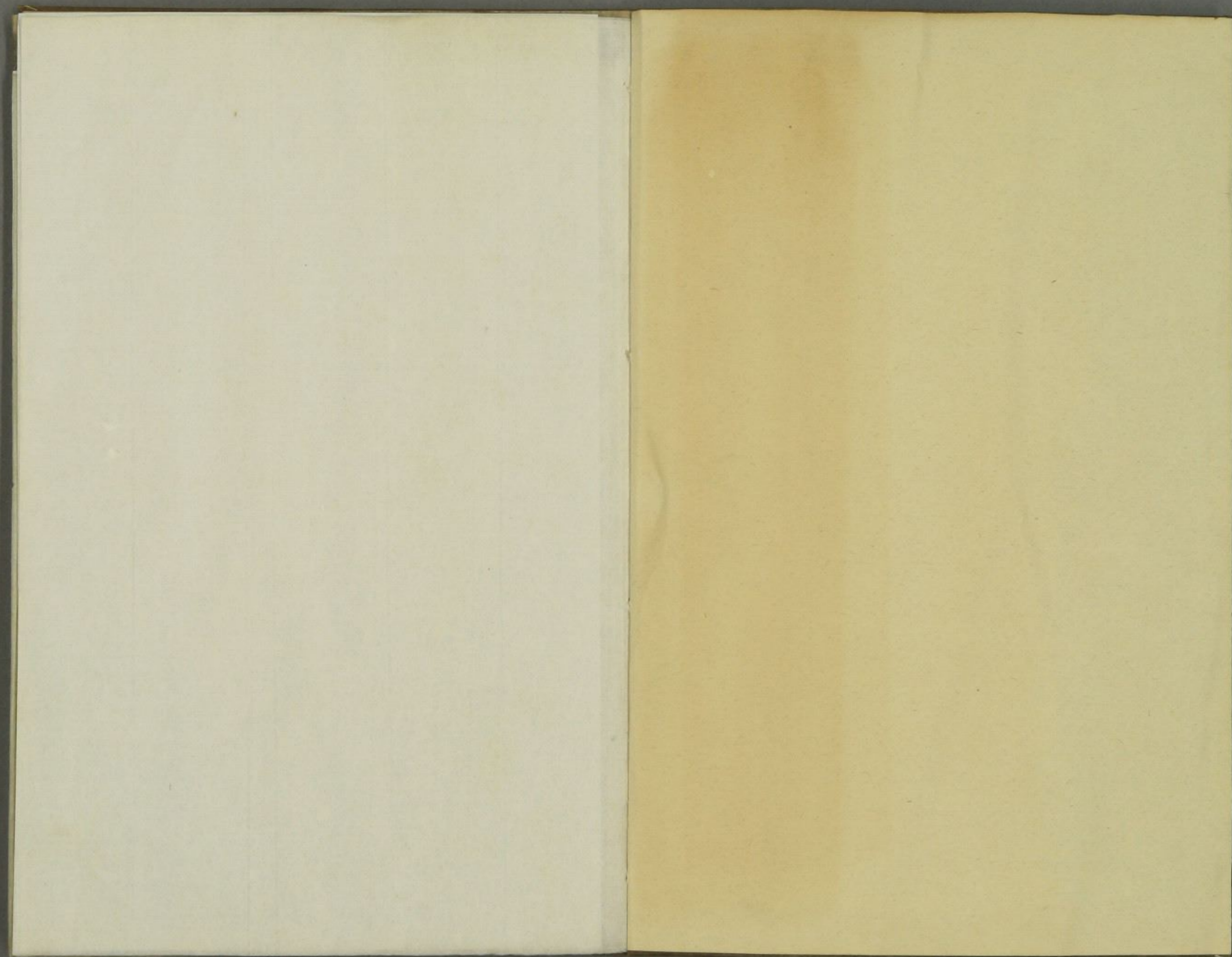
大槻玄澤譯稿  
自筆本  
筆者不明

一冊

重文  
洋学文庫  
文庫8  
A 15









Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written vertically on the left page of an open book. It appears to be a list of items or names, possibly related to a collection or inventory. The script is dense and somewhat difficult to decipher due to its cursive nature.

加威 1 卷 圖 1 卷 1 卷  
加威 1 卷 圖 1 卷 1 卷



本東洋の如く後世の時、此等も亦  
中々之を好む者あり、然るに其を  
契りて次々其子孫を賣り傳へらる  
傳へてゆくことあり。

一五日新より、古書帖

先生澤澤一板、玄幹先生所之板  
平次と稱す一板、杏尾老画二板  
瑞見先生画一板、玄美先生画二板

吉越忠次下様之板、様高先生一板  
榕屋尾之画一板、画計十一板

与船下法忙のち中、今を色せし  
取らぬ、女より、以て、何れも  
幸を、柔雅あり、今、何れも  
透、透、精、妙、感、心、所、別、る、事、似  
や、様、所、は、い、て、通、り、や、り、板、本  
と、な、す、も、と、は、新、し、く、以、て、今、も、有  
る、也、と、あ、る、事、に、一、向、と、其、の、事、は  
懐、く、ら、あ、り、不、り、と、場、を、ま、り、い

Dr. ヨハン子ス  
ヨンストンス

ベシケレーヒングレデ ナ全花 元ヒルオチナ  
ニホー下をウツ ハレデ オンケホルンデ  
ヘルカーレレデ  
I.I.I.D.

### 加減乙鹿

前條マデハ余、角アツテ、割ラモノヲ、舉、載、ス、コ、レ、ヨ、リ、以、下、ハ、角、無、キ  
モノヲ、説、ク、其、物、則、カ、メ、ル、及、カ、メ、ロ、ハ、ル、ガ、リ、ス、ヤ、  
メ、ル、ハ、名、ハ、ヘ、レ、ウ、ス、語、ノ、カ、メ、ル、ト、イ、フ、語、ニ、本、ウ、キ、テ、呼  
フ、所、ニ、ノ、カ、メ、ル、ト、稱、譯、ス、ル、ナ、リ、又、カ、メ、ト、イ、フ、ハ、余、コ、レ、  
頁、前、ハ、自、稱、ノ、義、ト、シ、此、處、能、荷、リ、頁、見、ノ、便、利、ナ、ル、カ  
ナ、リ、又、カ、メ、ト、イ、フ、コ、レ、ハ、短、ノ、義、ト、ス、是、即、前  
ヲ、見、セ、ト、系、下、條、ニ、居、テ、結、ス、ル、カ、知、シ、又、カ、メ、ロ、ト、名、祝  
ア、リ、ユ、ノ、語、ハ、屈、曲、ナ、ル、ノ、義、ト、シ、後、股、骨、ノ、義、ト、シ、正、中、ノ















御書ヲ物ルハ其害ヲ受テラ書  
テトリコシテアリテ三ノ所ニテ  
所クハおんニテ引人ハ鳥ノ語  
書據スハ此所ノ病者及未凡  
毛ノ脱スルヲコシテハ多クハ  
見テ取テ人々ノイフ所ヲ諸子  
此所ノ病者及未凡ノ病者  
向テハ此所ノ病者及未凡ノ病者  
オトナリテクテロバケトリア  
テテテテテテテテテテテテ  
御書ヲ物ルハ其害ヲ受テラ書  
テトリコシテアリテ三ノ所ニテ  
所クハおんニテ引人ハ鳥ノ語  
書據スハ此所ノ病者及未凡  
毛ノ脱スルヲコシテハ多クハ  
見テ取テ人々ノイフ所ヲ諸子  
此所ノ病者及未凡ノ病者  
向テハ此所ノ病者及未凡ノ病者  
オトナリテクテロバケトリア  
テテテテテテテテテテテテ

御書ヲ物ルハ其害ヲ受テラ書  
テトリコシテアリテ三ノ所ニテ  
所クハおんニテ引人ハ鳥ノ語  
書據スハ此所ノ病者及未凡  
毛ノ脱スルヲコシテハ多クハ  
見テ取テ人々ノイフ所ヲ諸子  
此所ノ病者及未凡ノ病者  
向テハ此所ノ病者及未凡ノ病者  
オトナリテクテロバケトリア  
テテテテテテテテテテテテ  
御書ヲ物ルハ其害ヲ受テラ書  
テトリコシテアリテ三ノ所ニテ  
所クハおんニテ引人ハ鳥ノ語  
書據スハ此所ノ病者及未凡  
毛ノ脱スルヲコシテハ多クハ  
見テ取テ人々ノイフ所ヲ諸子  
此所ノ病者及未凡ノ病者  
向テハ此所ノ病者及未凡ノ病者  
オトナリテクテロバケトリア  
テテテテテテテテテテテテ















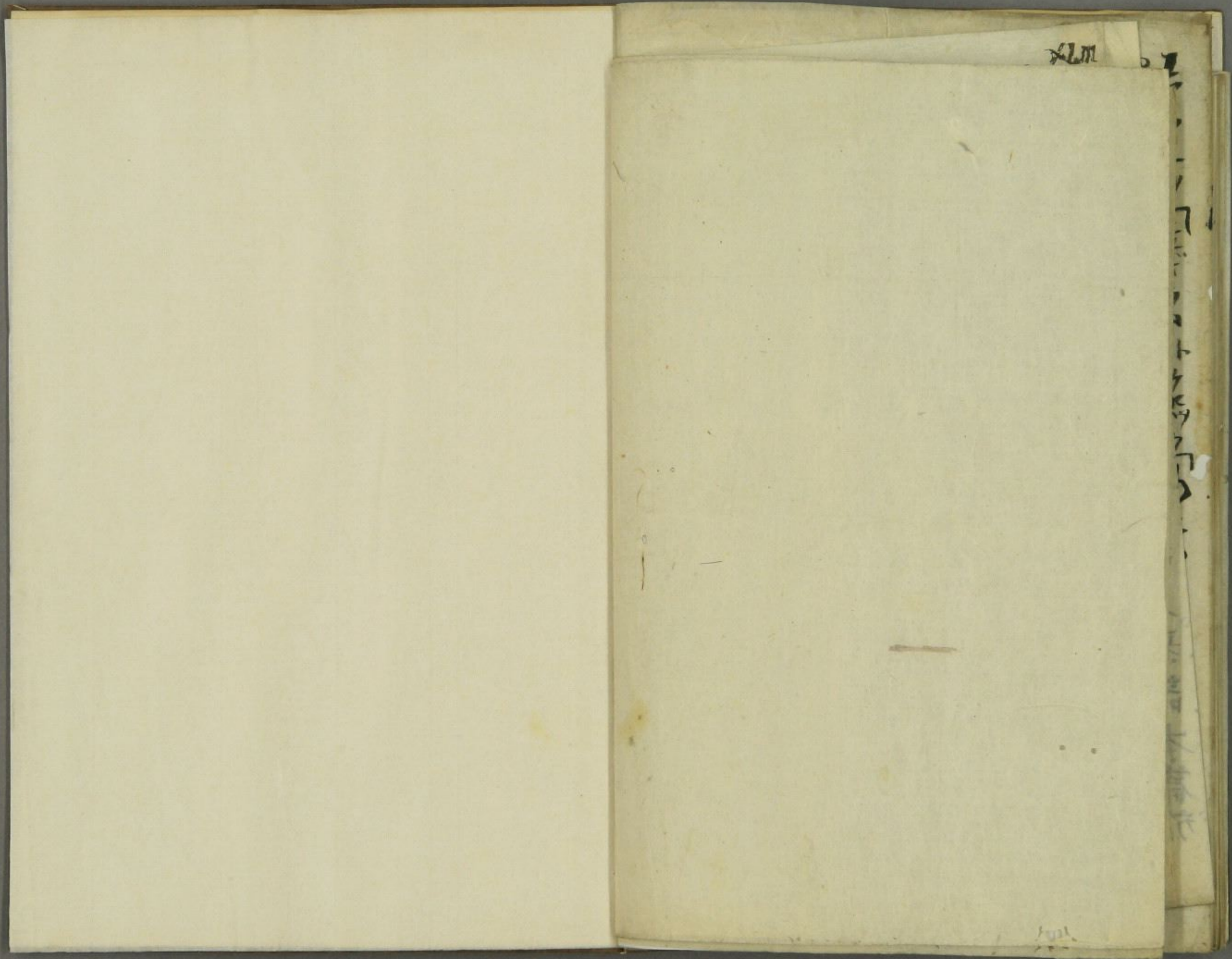




八。駱駝四十日ノ飲ヲ服セシメト云フ。我之ヲ駁スルヲ欲セス。然レ  
駱駝十四日十六日飲セシレ。生活スルハ穢美ナリ。彼レ食シ。或ハ  
既ニ食セシ草ヲ又喫スルハ。常ニ其食ヲ稀薄ラシメニ力ヲ  
其飲ヲ儲蓄スルノ囊中ヨリ。再ニ出ス。造物者此水。其中ニ  
膏敗セシヤウニ。其儲蓄スルノ部ヲ製造賦與セリ。駱駝ノ全軀  
ノ製造及ニ生質。不毛魚魚無水ノ沙漠ニ於テ。尤モ有用ノ畜メ  
ルカ如ク。造物者等ニ之ヲ造レリ。其胸前三箇ノ頑肉ノ隆起アリ。  
前脚ニ小ナルモノ四箇アリ。後脚ニ三箇アリ。彼レ勞倦シテ伏サニ  
テ欲スルハ。是ニ憑ル。蹠ニ厚キ皮ヲ以テ覆フル肉塊アリ。  
是レ魚魚セル沙上ヲ行クノ難難ヲ輕易ナラシメルノ助ケ  
ナリ

彼レ毎日十里餘ヲ行ク。且ツ之ニ乘リ。荷ヲ牽キ。或ハ荷ヲ駁スルニ  
既ニ長成ニ駱駝八千二百。或ハ千三百ハ下ノ数量ヲ重トセス  
亞辣比亞人造物者ノ不可思議ノ智慧慈悲ノ昭々ノ現タル如ク  
此獸ヲ廣漠ノ地ノ船舶ト名ケテ可ナリ  
駱駝ノミニ其主用ニ供スルニ足ル。其血凝乳汁醍醐乳酪トシテ  
亞辣比亞人家養ヲ養フニ足レリ。其肉食スルニ尤モ若ク駱駝ノ  
肉ヲ美味トス。其皮ヲ以テ手袋器具ヲ製ス。其髮ヲ以テ衣裳天  
幕ヲ製ス。他獸ノ之ニ次クノ能クナル如ク沙漠中ニ於テ其重ヲ  
駁スルノ用ヲ加フ鳴呼北方ニ於テハコレニゲルヲ恰ニ東方ニ於  
テ駱駝ヲ賜フ如ク慈悲ノ造物者ヲ孰カ格揚セサシヤ





XLM

ful



